

---

“お役立ち事業創造スタジオ”ジギョナリーカンパニー株式会社、始動  
**2019年2月14日（木）コーポレートサイトオープン**

第一弾サービスは2019年4月上旬リリース予定

URL : <http://www.jigyonary.com/>

---

ジギョナリーカンパニー株式会社（本社：東京都渋谷区）は、2019年1月11日にを終え、2019年2月14日にコーポレートサイトオープンに伴う会社情報の解禁を行いました。ジギョナリーカンパニーは、「世の中にある『もっとこうだったらいいのに』をたくさん事業によって解決したい」、という代表の思いからスタートした会社となり、2019年4月上旬リリース予定の第一弾サービスを皮切りに、一つの手法やサービスにとらわれず、かつ一社だけでやることにもとらわれず、柔軟に多くの事業を展開していきたいと考えています。

今後、ジギョナリーカンパニーが運営する事業やコーポレートに関する情報は、本サイトを通じて発信を行なっていきます。

<ジギョナリーカンパニー株式会社について> ※ジギョナリーは商標登録出願中用語となります

■所在地：

東京都渋谷区神宮前2-16-12 2F

■設立日：

2019年1月11日

■資本金：

4,000,000円

■経営陣：

代表取締役CEO&CPRO 市川 航介

取締役 中水 利久

■Mission：

「もっとこうだったらいいのに」を見つけ、解決するための価値ある事業・サービスを生み出し続けていく

■Vision：

時代を超え、300年後も輝き続ける、世界一の“お役立ち事業”創造集団へ

■ Value :

- 1、真摯に目の前の事業に向き合う
- 2、真摯にユーザー・お客様に向き合う
- 3、真摯に世の中、取引先、関係先の人たちと向き合う
- 4、真摯に共に働く仲間と向き合う
- 5、真摯に自分自身の人生と向き合う

■ 社名の由来 :

Visionaryな事業を生み出し続ける、Visionary Companyでありたい、という想いから

■ ロゴに込めた想い :



ジギョナリーという独特の言葉の由来が一目で分かる。これから世界に出ていく上で日本発ということもストレートに伝わる。そんな想いを込めました。モノトーンにしている理由は、会社はベースとして存在し、それぞれの事業で色を付けていきたい、という考えからです。

また、このロゴはクリエイティブ・エージェンシー、株式会社PARKにサポートいただきました。

<https://parkinc.jp/>

■ コーポレートサイトについて :

東京を拠点としたデジタルに特化したクリエイティブエージェンシー swimmyにサポートいただきました。

<https://swimmy.co>

■ CEO経歴 :



代表取締役CEO&CPRO 市川 航介

大学卒業後、国内大手PR会社（株）ベクトルに入社。その後、統合型マーケティングを行う（株）インテグレート・面白法人カヤックを経て、立ち上げ直後のRIZAP事業へ参画。経営企画担当として、予算立案から

サービス開発、業務オペレーション構築、人事制度構築、新規事業立ち上げなど事業急拡大期において幅広く関与。2017年から上場子会社ヘターンアラウンドを担って出向。2018年末に独立。様々な業種を経験した現場ベースの視点・PRの発想・経営の視点を組み合わせた事業開発を得意とする。

■代表からのメッセージ：

2019年1月11日、ジギョナリーカンパニー株式会社は多くの人に支えられ産声をあげました。

当社は、“様々な事業を生み出し続ける”会社です。その事業に、「インターネットでなければならない」と言ったルールは存在していません。方法論やインフラは後から考えればいい、まずは、どうやって「困っている」「こうしたい」を解決するか。そんな考え方で、これからたくさんの方が生まれてくると確信しています。

50年後には、モノ作りをしているかもしれないし、店舗やインフラ関連の事業をしているかもしれません。

300年後には、地球環境も変わっているだろうし、人の生活の仕方も変わっているでしょう。全く異なる顧客像、事業内容になっているんだと思います。

それでも、そこに人がいる以上、困っていることやニーズは存在しています。それらを真摯に受け止め、解決していく事業を生み出し続けていきたいと思っています。

300年後も輝き続ける、というビジョンを掲げ、短期的な売上利益だけを求めず、中長期的に世の中の役に立つ事業を考えていく文化を作り上げていきます。とても難易度の高いことを立ち上げ当初から目指していくわけですが、やるからにはとことん楽しみ、とことん成長を味わえる会社をつくってほしいと思います。

皆様のご期待に沿えるよう、メンバー一丸となって邁進してまいります。

これから我々が作り出す、最高にワクワクする物語にご期待ください。